

# 三小タイムズ

令和3年5月27日発行 校長 辻 久恵

## 道徳授業（3年2組）

主題名 公平な態度で

教材名 なおとからのしつもん

内容項目 B公正、公平、社会主義

### 本時のねらい

席替えの時や休み時間に起こりがちな人によって態度を変えるなおとの姿を通して、公平に接することの大切さを考えさせ、誰に対しても分け隔てせず、公平に接しようとする実践意欲と態度を育てる。

### 学習の展開

- 「不公平」なことで思い浮かべることを発表する。
  - 「不公平」とはどういうことでしょうか。
    - ・だれかが多い、だれかが少ない。
    - ・一人だけ違う。 ・仲間外れ。
- 「なおとからのしつもん」を読んで話し合う。
  - なおとの気持ちわかりますか。
    - ・仲のいい友達とはしゃべれるけど、そうじゃない友達とはあまりしゃべらないから、わかります。
  - なおとの気持ちは分かるね。言われた相手はどんな気持ちになりますか。
    - じゅんや
      - ・ずっと話したい。 ・やったあ。
    - ひろし
      - ・悲しい。 ・もういやだ。 ・違う席になりたいな。
    - ほなみ
      - ・うれしい。 ・やさしい ・ずっと遊びたい。
    - ゆかこ
      - ・何でダメなの。 ・不公平。 ・仲間はずれにしないで。
- なおとの言動を基に、公平に接することについて振り返る。
  - 自分たちが見たらどう思うでしょう。
    - ・人の気持ちを考えてほしい。
    - ・なんで人によって変えるの。
    - ・なんでやさしくしないんだろう。
  - あなたなら、なおとの質問にどのように答えますか。
    - ・友達が多い方が楽しいよ。
    - ・人によって変えるのは、よくない。
    - ・相手の気持ちを考えよう。
- 学びを振り返る。
  - 相手の気持ちを考えたら不公平にはならないね。

先生が子どもの頃、転校生とあまり仲良くできなかったけれど多摩川探検をきっかけに仲良くなりました。不公平はだめって分かっているのだから、みんなにも公平に付き合ってもらいたい。

